

アークフラッシュ施工された老人施設からは6年間インフルエンザの発症が報告されておりません。

<<通販開始>> <http://homepage2.nifty.com/arc-clean/>

<<アークフラッシュ指導員講習会のお知らせ>>

アークフラッシュの指導員の定期講習会を本部にて3月18日(土)の午後1時より開催いたします。

指導員の方、指導員を目指す方は是非、参加ください。

(指導科目: 臭い測定器の使用方法)

<<施工情報>>

- 3年前にデモ施工いたしました千葉県白井団地の改修工事に伴い、成績を認められ12000平方メートルの施工が具体的に進行しております。(本部)
- 九段クリニックの成績が認められ、鬼怒川病院(仮称)の新築工事に伴い11階建ての病院の施工が進行しております。(本部)
- 石川県にて大型建築プロジェクトにアークフラッシュが採用され、設計指定になりました。(本部)
- 東京日動火災サミュエルが運営する老人介護施設の物件にアークフラッシュが採用になりました。本年1500室を施工予定(本部)
- 東京新宿の老舗寿司屋ことぶきがアークフラッシュ施工する事になりました。(本部)
- 大阪駅前ビル32階の伊勢海老料理の中納言がアークフラッシュ施工する事になりました。(本部)
- 中国の女優でスーパースターの王菲さんの自宅をアークフラッシュで施工する依頼が来ました。子供をシックハウスから守りたいとの意向!!

<<発病情報>>

インド洋にあるフランスの海外県レユニオン島で、蚊がウイルスを媒介するチクングンヤ熱の感染が広がっている。ベルトラン健康相は三日、人への感染が最初に発見された昨年三月以降、これまでに計九十三人の死者が出たと発表した。

フランスでは、国内の農場で七面鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N1型)感染死が確認され、消費落ち込みなどで関連産業に影響が広がっており、二つの疫病が国民の不安をかきたてている形だ。

チクングンヤ熱は一九五二年に東アフリカで発見された。潜伏期間は四日から七日。名前の由来は「前かがみで歩く」というスワヒリ語で、高熱と関節の痛みを苦しむ症状を表しているという。ワクチンも治療法もなく、予防は蚊に刺されないことのみ。従来、致死性はないとされていたため、今回死者が増え続けていることに医療関係者は衝撃を受け

ている。

レユニオン島では昨春流行が始まり、昨年十二月から急速に拡大。ベルトラン健康相は、七十六万人の島民の約四分の一に当たる十八万六千人が感染していることを明らかにした。モーリシャスやセーシェルなどインド洋西部の島々にも広がり始めているという。フランス本土でも、レユニオン島から帰った旅行者ら約三十人の感染が確認されている。フランス政府は二月末、観光など打撃を受けている企業支援、ウイルス研究調査、蚊よけ製品の配布などに総額九千百万ユーロ(約百二十七億円)の対策費を投入することを発表している。

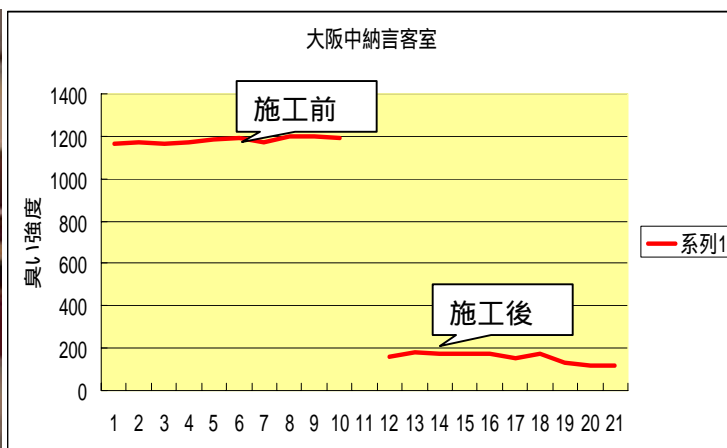
<<インフルエンザ情報>>

ドイツ北部ルーゲン島のシーホフで2日、猫が鳥インフルエンザに感染して死亡しているのが発見された。動物研究所によると、人体に感染する可能性の高いH5N1アジア型ウイルスに感染していたという。

専門家らは、猫は感染した鳥を食べたために同ウイルスに冒されたとみている。

<<施工>>

大阪駅前第三ビル中納言の施工写真(3/6)



*** 発行責任者: 株式会社アークフラッシュ本部**

笹川 透

03-5337-7275 FAX 5337-7465 honbu@arc-flash.com

1号～38号までを配信希望の方はメールにて申込ください。